

平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド

コード番号 9720 URL <http://www.hotel-newgrand.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長 (氏名) 原 範行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 岸 晴記

四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日

TEL 045-681-1841

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第3四半期の業績(平成23年12月1日～平成24年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	3,866	15.3	113	—	114	—	70	—
23年11月期第3四半期	3,352	△13.0	△180	—	△180	—	△125	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第3四半期	12.17	—
23年11月期第3四半期	△21.51	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年11月期第3四半期	10,889	8,087	74.3	1,392.36
23年11月期	11,156	7,964	71.4	1,370.87

(参考) 自己資本 24年11月期第3四半期 8,087百万円 23年11月期 7,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年11月期	—	0.00	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	7.1	51	—	50	—	25	—	4.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年11月期3Q	5,856,400 株	23年11月期	5,856,400 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年11月期3Q	48,142 株	23年11月期	46,333 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年11月期3Q	5,809,244 株	23年11月期3Q	5,811,482 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から、復興需要により回復の兆しが見えてきたものの、欧州の財政危機による世界経済の減速や円高の長期化などにより、所得環境及び雇用情勢は引続き厳しい状況で推移し、先行きは未だ不透明な状況であります。

このような状況のもと、当第3四半期累計期間の売上高は、3,866,149千円(前年同四半期比15.3%増)となりました。

販売費及び一般管理費は2,496,575千円(前年同四半期比2.6%増)となり、営業利益は113,962千円(前年同四半期は180,047千円の営業損失)、経常利益は114,343千円(前年同四半期は180,292千円の経常損失)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の四半期純利益は70,690千円(前年同四半期は125,028千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会(婚礼)需要が強くなり、売上高が多く計上される傾向があります。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### (ホテル事業)

ホテル事業の当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,828,372千円(前年同四半期比15.6%増)、営業利益99,325千円(前年同四半期は199,056千円の営業損失)となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門834,641千円(前年同四半期比19.1%増)、レストラン部門1,028,868千円(前年同四半期比16.0%増)、宴会部門1,650,793千円(前年同四半期比16.2%増)となりました。

#### (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第3四半期累計期間の業績は、売上高37,776千円(前年同四半期比10.8%減)、営業利益14,637千円(前年同四半期比23.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

資産合計は10,889,592千円(前事業年度末比267,299千円減)となりました。

主な要因は有形固定資産288,699千円の減少などです。

#### (負債)

負債合計は2,802,382千円(前事業年度末比389,668千円減)となりました。

主な要因は買掛金106,020千円の減少や、短期借入金200,000千円の減少、未払法人税等124,000千円の増加、繰延税金負債107,693千円の減少、再評価に係る繰延税金負債82,352千円の減少などです。

#### (純資産)

純資産合計は8,087,210千円(前事業年度末比122,368千円増)となりました。

主な要因は利益剰余金41,640千円の増加や、土地再評価差額金82,352千円の増加などです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、第4四半期以降にホテルの価値向上と競争力の強化・保持のための一部施設の改善と補強の設備投資を予定しており、現時点においては、平成24年7月5日に公表しました「平成24年11月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、前事業年度末以降の経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実行税率は、従来の40.6%から、平成24年12月1日に開始する事業年度から平成26年12月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については38.0%に、平成27年12月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%となります。

この税率変更により、再評価に係る繰延税金負債が82,352千円減少し、土地再評価差額金が同額増加しております。また、繰延税金負債の金額(繰延税金資産の金額を控除した金額)が8,819千円減少し、その他有価証券評価差額金が358千円減少し、法人税等調整額(貸方)が9,177千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 【四半期財務諸表】  
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	984,571	1,057,872
売掛金	222,682	198,033
原材料及び貯蔵品	75,873	73,817
繰延税金資産	53,183	30,905
その他	34,923	32,023
貸倒引当金	△380	△330
流動資産合計	1,370,854	1,392,323
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,128,305	9,128,305
減価償却累計額	△3,327,720	△3,458,770
建物(純額)	5,800,585	5,669,534
土地	2,975,845	2,975,845
その他	6,577,138	6,587,113
減価償却累計額	△5,785,671	△5,965,370
その他(純額)	791,467	621,742
建設仮勘定	—	12,075
有形固定資産合計	9,567,898	9,279,198
無形固定資産	54,640	57,613
投資その他の資産	163,499	160,457
固定資産合計	9,786,038	9,497,269
資産合計	11,156,892	10,889,592
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	355,448	249,428
短期借入金	400,000	200,000
未払法人税等	11,500	135,500
未払賞与	68,700	52,700
前受金	173,611	167,323
ポイント引当金	2,388	2,255
災害損失引当金	23,506	23,506
その他	257,283	220,262
流動負債合計	1,292,437	1,050,975
固定負債		
退職給付引当金	654,791	696,584
役員退職慰労引当金	121,705	127,804
繰延税金負債	163,581	55,887
再評価に係る繰延税金負債	668,704	586,351
その他	290,830	284,778
固定負債合計	1,899,612	1,751,406
負債合計	3,192,050	2,802,382

## (株) ホテル、ニューグランド(9720) 平成24年11月期第3四半期決算短信(非連結)

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,455,000	3,455,000
資本剰余金	3,363,010	3,363,010
利益剰余金	741,384	783,025
自己株式	△23,044	△23,664
株主資本合計	7,536,350	7,577,370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,606	△4,611
土地再評価差額金	432,098	514,451
評価・換算差額等合計	428,491	509,839
純資産合計	7,964,842	8,087,210
負債純資産合計	11,156,892	10,889,592

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
売上高	3,352,957	3,866,149
売上原価	1,099,181	1,255,612
売上総利益	2,253,776	2,610,537
販売費及び一般管理費	2,433,824	2,496,575
営業利益又は営業損失(△)	△180,047	113,962
営業外収益		
受取利息	71	129
受取配当金	1,412	1,464
受取保険金	867	384
その他	1,107	418
営業外収益合計	3,457	2,396
営業外費用		
支払利息	3,615	1,843
その他	86	171
営業外費用合計	3,701	2,015
経常利益又は経常損失(△)	△180,292	114,343
特別損失		
有形固定資産除却損	1,053	73
災害による損失	21,387	—
その他	1,860	—
特別損失合計	24,301	73
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△204,594	114,270
法人税、住民税及び事業税	2,805	128,912
法人税等調整額	△82,371	△85,331
法人税等合計	△79,565	43,580
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△125,028	70,690

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,310,614	42,343	3,352,957	-	3,352,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,310,614	42,343	3,352,957	-	3,352,957
セグメント利益又は損失(△)	△199,056	19,008	△180,047	-	△180,047

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

## II 当第3四半期累計期間(自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,828,372	37,776	3,866,149	-	3,866,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,828,372	37,776	3,866,149	-	3,866,149
セグメント利益	99,325	14,637	113,962	-	113,962

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。